

平成17年度第8回理事会議事概要

日 時 平成17年11月25日(金) 13:30～14:00

場 所 特別会議室

出席者	理事長	大 熊 幹 章
	理事(企画・総務担当)	川 喜 多 進
	理事(森林研究担当)	桜 井 尚 武
	理事(林業・木材産業研究担当)	久 田 卓 興
	監事	井 上 徹 雄
	企画調整部長	石 塚 和 裕
	事務局(企画科長)	大 河 内 勇
	事務局(総務課長)	土 肥 史 朗

欠席者	監事	真 柴 孝 司
	総務部長	周 藤 眞

1. 開会

2. 議事

(1) 独立行政法人の主要な事務及び事業の改廃に関する勧告の方向性について(報告)

(石塚企画調整部長)

<資料1:独立行政法人の主要な事務及び事業の改廃に関する勧告の方向性についてにより説明>

独立行政法人の事務・事業の見直しについては、昨年度、前倒しで結論を得た法人を除いた農林水産省所管の7法人について、11月14日に総務省政策評価・独立行政法人評価委員会から農林水産大臣への見直しに関する勧告の方向性の通知が行われたところである。森林総研が関わる場所では、林木育種センターとの事務・事業の一体的実施、これに伴う要員の合理化や経費の縮減により総費用を厳しく削減するといった見直しの方向性が示された。これを受けて、農林水産省内における見直し案作成作業が行われ、本年中に

は農林水産省の見直し案が政府行政改革推進本部で決定される予定である。

(大熊理事長)

今後、事務・事業の一体的実施について、農林水産省から林木育種センターへ見直し（案）が示されることとなるが、森林総研へは何も示されないのか。

(石塚企画調整部長)

農林水産省の見直し案が示される際に、林木育種センターへの見直し案と合わせて何らかのコメントがあることが予想される。

(大熊理事長)

今回の見直しの方向性については、森林総研も関わることでもあるので、今後いろいろと情報を集めながら対応を考えていきたい。

本件については、報告のあったとおり了解する。

(2) 平成17年度賃金改定並びに職員給与規程の一部改正について

(土肥総務課長)

<資料2：平成17年度賃金改定並びに職員給与規程の一部改正についてにより説明>

(大熊理事長)

本件については、説明のあったとおり了承する。

(3) 平成17年度研究職員選考採用の内定について（報告）

(土肥総務課長)

<資料3：平成17年度研究職員選考採用の内定についてにより説明>

(大熊理事長)

本件については、報告のあったとおり了解する。

次回の平成17年度第9回理事会は12月16日（金）を予定する。

3. 閉会